

事業番号	01 01 03	事業改善シート（令和7年度実施事業分）		<input type="checkbox"/> 当初要求	<input checked="" type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input type="checkbox"/> 点検
事業名	危機管理部現地機関運営事業			部局	危機管理部	課・室	消防課
				実施期間	S31 ~	E-mail	shobo @ pref.nagano.lg.jp

1 現状と課題

- ・消防防災ヘリコプターは、令和3年4月から新機体による運航を再開し、同年12月には高高度の活動制限が解除され全ての緊急運航に対応できるようになったが、引き続き、安定した運航体制の確保と安全対策に取り組む必要がある。
- ・複雑多様化、大規模化する災害等に対応するため、消防学校における消防職員及び消防団員等に対する教育訓練の充実を図り、消防力の向上に取り組む必要がある。

2 事業目的

- ・安全を最優先に、消防防災ヘリコプターによる救助活動や林野火災等の消火活動、救急搬送等を実施し、県民の生命や財産を守る。
- ・消防学校の教育訓練を通じて消防職員や消防団員等に消防の職務や知識を習得させるとともに、消防技術の習熟と体力の練成を図り、地域住民の期待に応え、確実に心のかよった消防活動ができる消防人を養成する。

3 事業目的を達成するための取組

- ①消防防災航空体制の再構築に向けた取組の推進
- ・県民の生命や財産を災害から守るため、新機体（ベル412EPI）による消防防災活動を実施
 - ・安全で安定した運航体制を確立するため、操縦士及び整備士を確保及び養成
 - ・隊員への安全教育や事故防止対策などのため、毎月1回安全運航会議を開催
 - ・安全運航の実施状況を評価するため、毎年外部有識者による第三者評価を実施
- ②県内の消防力を向上させるための教育訓練の実施
- ・地域住民の安全安心を確保するため、消防職員及び消防団員などに対し、消防学校等において教育訓練を実施
消防職員：初任科、救助科、火災調査科、救急科など
消防団員：警防科、指揮幹部科、操法講習、ラッパ科など

4 成果指標

(推移の凡例 ↗:改善 ↘:悪化 →:変化なし -:数値なし)

No.	指標名	単位	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	達成状況	目標値設定理由
			実績	実績 推移	見込 推移	目標値		
①	消防防災ヘリコプターの無事故運航（事故件数）	件	0	0 →	0 →	0	△	更なる安全対策に取り組み、新機体による安全運航を継続させるため、事故件数0件を目標とする
②	消防学校受講者数	人	1,137	1,263 ↗	1,299 ↗	1,254	△	県内の消防力及び防災力の向上のため、令和7年度の教育訓練の予定人員である1,254人を目標とする

5 本事業が貢献する総合5か年計画の施策分野と達成目標

No.	施策分野（施策の総合的展開名）	達成目標（☆印は主要目標）	単位	直近3か年/年度分の状況						目標	
				年/年度	数値	年/年度	数値	年/年度	数値	年/年度	数値
1-2①	災害に強い県づくりの推進										

6 事業コスト

(単位：千円、人)

区分	予算額					決算額	職員数
	前年度繰越	当初予算	補正予算等	合計 (予算現額)	うち一般財源		
R7年度	予算案		453,455		453,455	450,527	23.0
	要求		714,627		714,627	711,709	
R6年度	68,889	452,271	0	521,160	513,264	23.0	
R5年度	0	790,060	△ 205,428	584,632	581,807	378,172	23.0
要求からの 主な変更点	<ul style="list-style-type: none"> ・消防防災ヘリコプターの操縦士及び整備士の訓練内容を一部見直したことによる減額 ・消防防災ヘリコプターの部品費及び修繕費について、過去の実績等を考慮し減額 						

事業番号	01 01 03	細事業一覧（令和7年度実施事業分）			□当初要求 ■当初予算案 □補正予算案 □点検		
事業名	危機管理部現地機関運営事業		部局	危機管理部	課・室	消防課	

細事業 No.	細事業名		R5年度 当初予算	R6年度 当初予算	R7年度 当初予算		
1	消防防災航空センター運営事業		719,401 千円	378,819 千円	予算案 要求	384,064 645,236 千円	
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和7年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）				
1	消防防災航空センターの管理・運営	直接	<ul style="list-style-type: none"> ・新機体による消防防災活動の実施 ・操縦士・整備士の確保及び養成 ・隊員の安全確保対策（安全運航会議及び第三者評価の実施） 安全運航会議計12回実施				

細事業 No.	細事業名		R5年度 当初予算	R6年度 当初予算	R7年度 当初予算		
2	消防学校運営事業		70,659 千円	73,452 千円	予算案 要求	69,391 69,391 千円	
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和7年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）				
1	消防学校の管理・運営	直接	消防学校での消防職員及び消防団員等に対する教育訓練 教育訓練計25講座実施				